



智能啓發

令和7年度 西目小学校 学校報

令和7年10月9日 No.20

令和7年度 前期終了

今日は、令和7年度の前期終業式を行いました。子どもたちは、4月からの半年間で心も体も成長しています。保護者の皆様や地域の皆様のご理解やご協力のおかげと、心より感謝しております。ありがとうございました。今日の終業式では、前期の振り返りと後期の目標について、佐々木〇〇さん、齋藤〇〇〇さんの児童代表発表がありました。その後で、各種大会やコンクールの表彰を行いました。また、各学級では、各学級担任から一人一人に通知票を手渡しました。お子さんの学校での様子や成長の様子を確認し、そのがんばりを褒め、言葉をかけてほしいと思います。よろしくお願いします。



前期にがんばったことと後期のめあて

三年松組 佐々木 〇〇

ほか前期にがんばったことは、三年生から新しくはじまった学習です。社会の学習では、スパーマーケットやかんづめ工場に見学に行き、はたらいている人の仕事のくふうをたくさん見つけることができました。とくにスパーマーケットでは、バックヤードに入って、食ざいを切ったりパックにつめたりする作業を見せってもらうことができました。ふだん中々入ることができないところまで見学ができてうれしかったです。理科の学習では、こん虫や植物の体のつくりについて、かんさつしたり、調べたりしました。友だちの発表を聞いて新しく発見したこともたくさんありました。これから友達と、きょう力し合って学習していきたいです。

さららの学習では、りんごのてき作業において、一生けんめい取り組みました。この後の葉つみ作業やしゅうかく作業も、心をこめてがんばりたいです。後期は、しせいを正して学習にとりくみ、ちよっとしたまちがいをへらしていきたいです。しせいを正して勉強すると、字がきれいになることにもつながるし、勉強にもみが入ると思うからです。また、テストでちよっとしたまちがいをへらすために、細かいところまで見直しをするようにしたいです。ふだんの授業やしゅうく題の問題から見直しをして、見直しをするくせをつけていきたいです。このめあてをたっせいして、せい長でできるように後期もがんばりたいです。

前期の反省と後期に頑張りたいこと

六年竹組 齋藤〇〇〇

私が前期に特に頑張ったことは、三つあります。

一つ目は、委員会活動です。放送委員として、聞いている人の心が明るくなるような、聞きたくなくなるような放送を目指して、問をあげたり、明るい声で読んだりすることを頑張ってきました。後期も、聞きやすい放送を通じて、聞いてくれている人が明るい気持ちで一日を過ごせるようにしたいです。また、委員会活動では、協力することの重要さや、楽しさを知ることができました。例えば、誰かが放送に来ることを忘れてしまったときには、同じ曜日の人たちがカバーしたり、委員会の仕事を通して話していくうちに、だんだん打ち解けて、楽しい雰囲気生まれるようになったりしました。協力することは、その場の状況をよくするだけでなく、その先のことにも繋がる、様々なものを生み出すということがわかりました。委員会活動以外にも、協力する場面ではこのことを思い出して、少し難しいと思ってあきらめずに取り組んでいきたいです。

二つ目は、清掃です。私は、特にトイレ掃除や水飲み場の掃除を頑張りました。同じグループの人達と協力して、足りないものを持ってきたり、「何か手伝うことはないか」と聞いて、普段手が届きにくい場所も掃除したりしました。そして、自分の掃除場所が終わっても残りの時間が無駄にならないように考えて過ごすことができました。後期でも、その場にあった掃除道具、掃除の仕方、学校を綺麗にしたいです。

三つ目は、六年生としての自覚をもった行動です。まだ六年生に上がらたての頃は、私に務まるのだろうかという不安が今よりも大きかったです。ですが、去年一緒に活動してくれた六年生の姿を思い出しながら、責任感があって頼りになる六年生を目指して行動してきました。低学年のみんなにも気を配るなど、五年生の時よりも積極的に行動できるようになったと思います。たてわり班などでは、まだまだ未熟なところ、拙いところが目立つので、自分の目指す「自分」になれるように努力していきたいです。

そして、後期に頑張りたいことは、二つあります。

一つ目は、今まで頑張ってきたことに引き続き全力で取り組むことです。前期終了という一つの節目を迎えることになるけれど、だからといって気を緩ませず、今まで頑張ってきたこと、積み重ねてきたものを無駄にしないように、精力的に活動していきたいです。

二つ目は、すべにあきらめないことです。難しい場面でも、自分にはできないとすぐにあきらめるのではなく、チャレンジすることを欠かさないようにしたいです。やってみたらできることもあるかもしれないので、挑戦する勇気を日ごろからもって生活したいです。後期も、六年生としての責任感と積極性を重んじて頑張っていきたいです。

海ごみゼロフェスティバル

9月24日（水）、6年生が環境問題について考える「海ごみゼロフェスティバル」に参加しました。講師であるB&Gの齋藤さんは、「陸地でのごみはやがて海に



つながる。ここでゴミを拾うことで、海へのプラスチックゴミを減らすことにつながる」と話していました。海ごみについての説明の後で、「できることから始めよう」と6年生が、校地内や学校周辺のクリーンアップを行いました。SDGsにつながる充実した活動でした。

クラブ活動

9月25日（木）、今年度7回目のクラブ活動が行われました。この日は、来年度からクラブ活動に参加する予定の3年生



が、活動の様子を見学しました。3年生は、興味津々の様子で、7つのクラブを順番に回りながら、上級生と交流を楽しんでいました。見学を終えた後には、「自分も早くクラブ活動がしたい！」という声がたくさん聞こえてきました。

点字教室

26日（金）、4年生が秋田県点字図書館点字ボランティアの方を講師にお招きし、点字教室を行いました。点字のしくみや



歴史について説明していただくとともに、「点訳ボランティア」という職業についても学びました。点字の絵本を読んだり実際に点字をうったりして、最後は全員が自分の名刺を完成させました。短い時間で正確に作業でき、理解力の高さに講師の方も驚いていました。

秋田バイオフィーム学習会

9月26日（金）、5年生が総合的な学習「西目について学ぶ」の一環として、秋田ニューバイオフィームの鈴木さんから話を伺いました。鈴木さんは、農業の「生産」・「加工」・「販売」



を一体化した“6次産業化”に取り組んでおり、東京の秋田アンテナショップの運営にも関わっています。地域の人々が築いてきた努力や開拓の精神に触れ、子どもたちは驚きとともに、西目への誇りを高める学習となりました。